**Ⅰ　〔通常の労働者を募集する場合、その募集内容を既に雇っているパートタイム労働者に周知する場合の周知文例〕**

平成○年○月○日

正社員転換についてのお知らせ

株式会社○○

　代表取締役　○○○○

　今後、新たに正社員を募集する場合には、その募集内容を事業所内でも掲示し、当社で働くパートタイム労働者の皆さんの中で正社員への転換を希望する方には、外部からの応募者と同様の機会を与えることとします。

　１　対象者

全てのパートタイム労働者

　２　実施方法

　　　ハローワークなどに求人票を出す場合に、あわせてその募集内容を事業所内でも

掲示します。

　３　選考方法

　　　外部からの申し込みの有無にかかわらず、公正な選考を行います。応募の条件は、各募集要項をご覧ください。

　４　応募窓口

　　　正社員への転換を希望するパートタイム労働者の方は、応募の都度、人事課○○

あてご連絡ください。

５　この制度は平成○年○月○日から実施します。**Ⅱ　〔パートタイム労働者が通常の労働者へ転換するための試験制度を設ける場合の規定例〕**

**１　通常の労働者への転換のための試験制度**

例１

第○条　パートタイム労働者が次の要件を満たす場合には、正社員登用試験を受験することができる。

（１）勤続満○年以上であること

（２）フルタイム勤務ができること

（３）正社員への転換を希望していること

（４）直近○回の人事評価が、すべて○以上であること

（５）直属上司の推薦があること

２　正社員登用試験の内容は以下のとおりとする。

（１）一般常識に関する筆記試験

（２）業務に関連する知識を問う筆記試験

（３）役員による面接試験

例２

第○条　正社員への登用基準は、以下の通りとする。

1. ○等級に通算で○期以上在籍していること。
2. パートタイム労働者本人が正社員への登用を希望していること。
3. 正規職員採用と同様の面接・適性検査・筆記試験に合格すること。
4. 直近2期の人事考課の総合評価が○以上であること。
5. 人事部長の推薦があること。

例３

第○条　正社員へ転換できる者は、以下の基準要件を具備する者とする。

1. 勤続○年以上
2. 人事考課が直近2年間で○以上
3. ○○（国家資格・公的資格）の有資格者であること
4. 所属長の推薦があること

２　申請はあくまでも本人の希望で行うものとし、申請書を作成し、所属長に提出する。

３　本人からの申請書と所属長の推薦書に基づき、小論文と役員面接試験を実施し、社長が決定する。

例４

第○条　勤続○年以上の者で、以下の基準を満たすものを、正社員に転換させる。

（１）前年度の人事考課が上位○％以上の者

（２）所属長の推薦があり、筆記試験及び面接に合格した者

**２　その他の通常の労働者への転換を推進するための制度**

例５

第○条　勤続○年以上のパートタイム労働者で、本人が希望する場合は、正社員に登用する。

２　正社員への登用は、以下の２つの基準を満たした場合とする。

（１）勤務成績・態度・協調性・能力・就業意欲において、Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ評価中、○期連続、Ｂ以上の評価であった者

（２）所属長の推薦があり、取締役会で承認された者

例６

第○条　入社○年後の者で、本人が希望する場合には、正社員に転換させる。

２　　転換させる場合の要件及び基準は下記に定める。

1. 資格等級○等級以上でかつ人事考課で○点以上の者
2. 所属長の推薦があり、社内幹部会議において承認された者